

平成 30 年 12 月 14 日



電力・ガス取引監視等委員会  
Electricity and Gas Market Surveillance Commission

## 電力のスイッチング率(事業者間・事業者内、低圧)が 20%を超えました

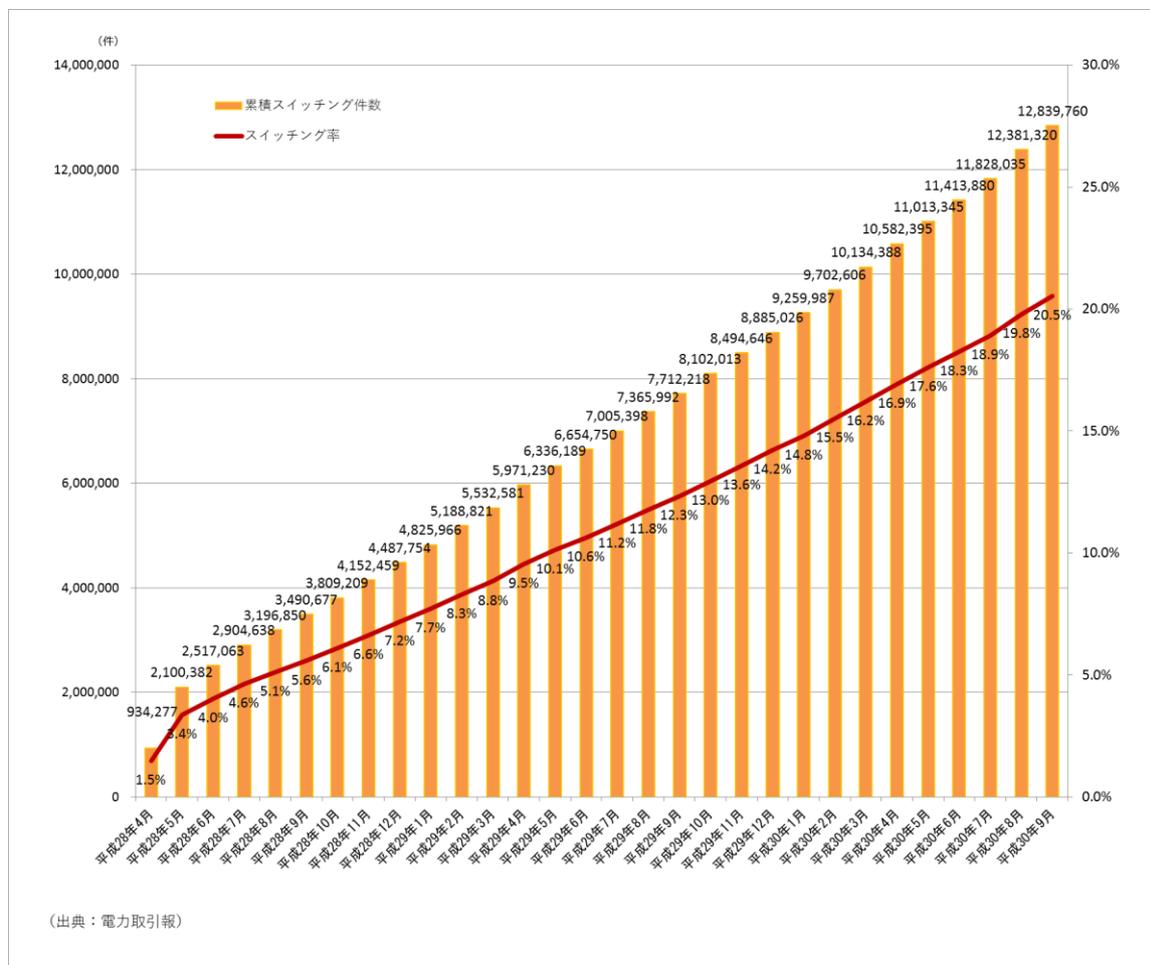
電力・ガス取引監視等委員会では、電力取引の監視に必要な情報について、電気事業者及び卸電力取引所から定期的に情報収集を行っています。電力取引報によると、平成 30 年 9 月時点で一般家庭向け(低圧)のスイッチング率が 20%を超えましたので、お知らせします。

### 1. 概要

一般家庭向け(低圧)のスイッチング件数が平成 30 年 9 月時点で約 1,284 万件に達し、スイッチング率としては 20.5%に到達しました。

スイッチング件数の内訳としては、みなし小売電気事業者から新電力へのスイッチング件数(事業者間)が約 795 万件(12.7%)、みなし小売電気事業者内のスイッチング件数(事業者内)が約 489 万件(7.8%)となっています。

### [小売全面自由化以降のスイッチング件数の推移]

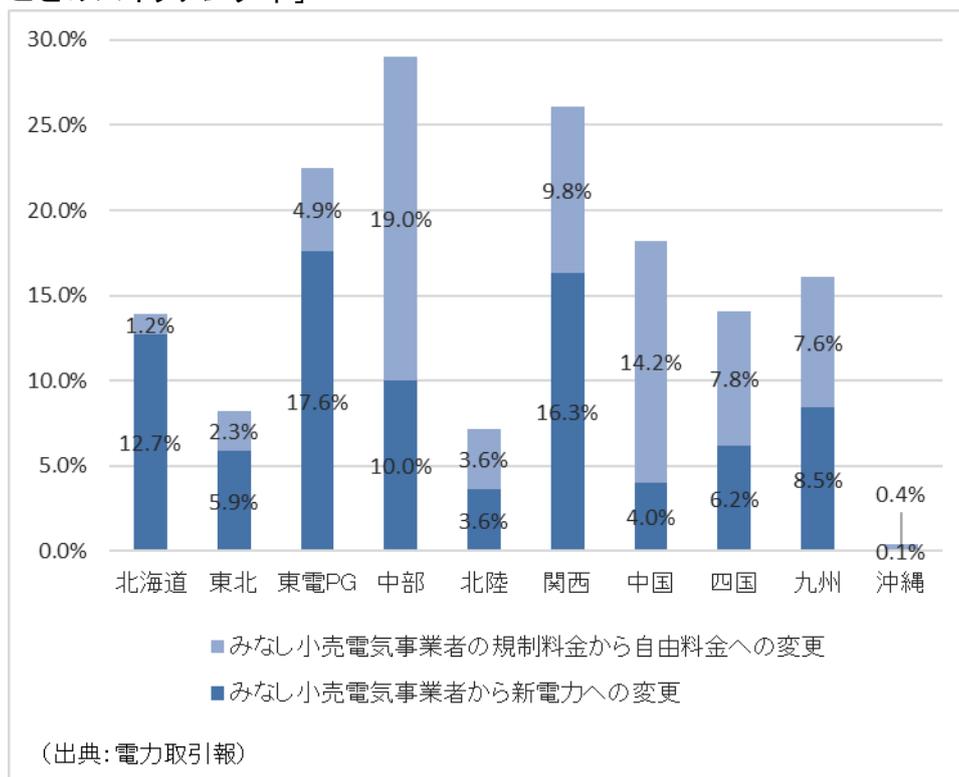


## 2. エリアごとのスイッチング率

エリアごとのスイッチングについては、大都市部を中心にスイッチングが進んでいる傾向が伺えます。

具体的には、平成 30 年 9 月末時点で、北海道エリア：13.9%、東北エリア：8.2%、東電 PG エリア：22.5%、中部エリア：29.0%、北陸エリア：7.2%、関西エリア：26.1%、中国エリア：18.2%、四国エリア：14.1%、九州エリア：16.1%、沖縄エリア 0.4%となっています(契約口数ベース)。

### [エリアごとのスイッチング率]



注: スwitchング件数(低圧)は、平成 28 年 4 月より自由化された低圧分野のみの数字です。

## (参考 1)

平成 30 年 9 月時点の新電力の総販売電力量(低圧)に占める新電力各社のシェアは下表のとおりです。

## [新電力の販売電力量シェア(低圧)]

平成30年9月時点

順位	事業者名	シェア	順位	事業者名	シェア
1	東京ガス株式会社	20%	11	株式会社東急パワーサプライ	2%
2	KDDI株式会社	11%	12	株式会社ジェイコムイースト	1%
3	大阪瓦斯株式会社	10%	13	株式会社エネット	1%
4	JXTGエネルギー株式会社	6%	14	株式会社クイ・オブティコム	1%
5	株式会社ハルエネ	6%	15	株式会社ミツウロコヴェッセル	1%
6	SBパワー株式会社	4%	16	東邦ガス株式会社	1%
7	株式会社サイサン	2%	17	M C リテールエナジー株式会社	1%
8	イーレックス・スパーク・マーケティング株式会社	2%	18	HTBIナジー株式会社	1%
9	株式会社ジェイコムウエスト	2%	19	北海道ガス株式会社	1%
10	株式会社Loop	2%	20	シン・エナジー株式会社	1%

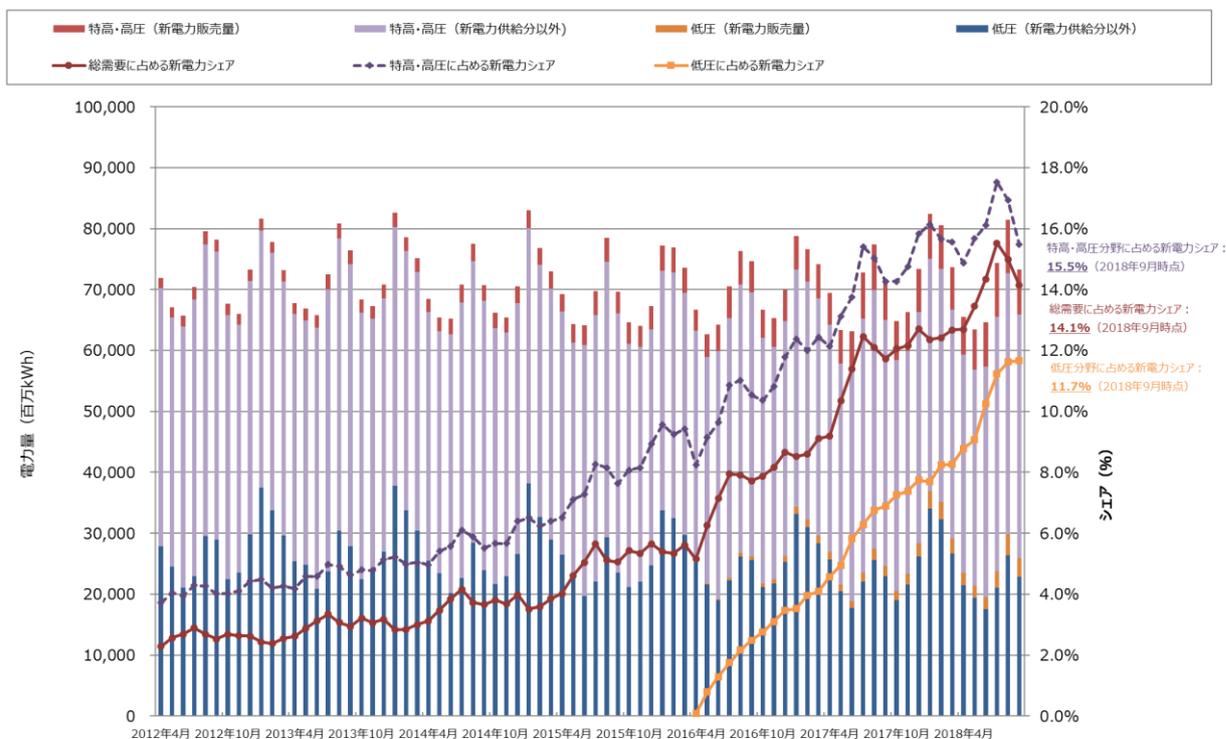
(出典：電力取引報)

## (参考 2)

平成 28 年 4 月以降、小売電力市場における新電力のシェアが増加しており、平成 30 年 9 月時点における販売電力量ベースの新電力シェアは、14.1%となっています。電圧別には、特高・高圧分野に占める新電力シェアは 15.5%、低圧分野に占める新電力シェアは 11.7%となっています。

## [新電力の小売電力市場シェアの推移]

新電力の市場シェア（2012年4月～2018年9月）



(出典：電力調査統計、電力取引報)

注：新電力シェアとスイッチング率については、①スイッチング件数は契約口数ベースであるのに対し、新電力シェアは販売電力量ベースで算出していること、②スイッチング件数には、みなし小売電気事業者内の規制料金メニューから自由料金メニューへの変更件数も含まれていることなどの理由から、両者は必ずしも一致しません。

(本発表資料のお問い合わせ先)  
電力・ガス取引監視等委員会事務局  
取引監視課長 鎌田  
担当者：栗島、及川、竹澤  
電話：03-3501-1511(内線 4381～4)  
03-3501-1552(直通)